

# こがねい 市議会だより

発行／小金井市議会

編集／議会報編集委員会

〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号 TEL(042)383-1130(直通) FAX(042)387-1225

第186号  
第3回定例会

平成13年(2001年)  
10月31日発行

武蔵小金井駅南口

## 再開発事業に関連して 決議4件を可決



応援する方も思わず力が入ります（市民綱引き大会・10月8日総合体育館）

### 主な内容

一般質問	2~4面
一委員会の動き	4~5面
意見書・決議	5~6面
討論	6~7面
請願・陳情の処理結果	7面
審議結果一覧	8面
閉会中の委員会日程	8面
編集後記	8面

### 同時多発テロに関し意見書を可決

市長から提案された議案は、環境基本条例策定関係経費、小中学校等への非常警報装置設置費を含む一般会計補正予算、特別会計補正予算3件及び使用時間単位を変更するための栗山公園健康運動センター条例の一部改正など14件で、すべて可決または同意しました。議員から、武蔵小金井駅南口再開発事業に関連して提出された、○中央線高架化に伴い、武蔵小金井駅南口再開発を成功させ福祉文化、防災のまちづくり完成を求める決議 ○議会の多数意思を無視し武蔵小金井駅南口再開発事業予定地（第2地区）への庁舎建設計画を強行する稲葉市長の責任を問うとともに、同計画の即時撤回を求める決議 ○武蔵小金井駅南口再開発の円滑な推進を求める決議 ○武蔵小金井駅南口再開発事業について情報公開を求める決議 のほか決議1件をすべて賛成多数で可決するとともに、アメリカ合衆国における同時多発テロ事件を糾弾し、政府に平和的解決に向けた取組を求める意見書など6件の意見書も可決しました。（決議・意見書の要旨は5~6ページに掲載）

市民から提出された請願・陳情6件は、小金井市不燃ごみ中間処理場から発生する悪臭の除去についての陳情書を探査し、5件を継続審査としました。

なお、平成12年度一般会計・特別会計決算の認定6件は、閉会中に審査することとしました。

平成13年12月4日・  
5日に一般質問が  
テレビ中継されま  
す。

(詳細は8ページに掲載)

平成13年第3回小金井市議会定例会（小川和彦議長）  
は、9月4日に開会し、9月26日に閉会しました。  
今定例会では、市長から議案14件が提出され、すべて可決または同意しました。

また、議員から決議4件及び意見書6件が提出され、継続審査となっていた決議1件を含め、すべて可決しました。

### 定例会日誌

[9月]

委員会

4日 駅周辺整備調査特別

本会議（閉会中継続審査案件の採決、議案審議）

5日 本会議（議案審議）

6日 本会議（一般質問）

7日 本会議（一般質問）

8日 本会議（一般質問）

9日 本会議（一般質問）

10日 本会議（一般質問）

11日 本会議（一般質問、請願・陳情の委員会付託）

12日 本会議（一般質問）

13日 厚生文教委員会

14日 建設環境委員会

15日 総務企画委員会

16日 行財政改革調査特別委員会

17日 議会運営委員会

18日 予算特別委員会

19日 本会議（議員提出議案の採決）

20日 本会議（議員提出議案の採決）

21日 駅周辺整備調査特別委員会

22日 本会議（議案審議）

23日 本会議（議員付託案件の採決、議員提

決）

がお考えか。金井駅南口再開発や東京メトロ南北線区画整理といった大きな事業を進めることで、人件費の削減は大切なことです。その第一歩として議員報酬の削減、そして議員定数、職員数を減らすという考えは非常においしい材料だと思うが、いかがお考えか。

質問

今定例会では4日間にわたり、22人の議員により一般質問が行われました。  
(原稿は答弁も含めて各議員が作成)

(原稿は合併も含めて各議員が作成)

各会派の略称は次のとおりです。

**(民主 党)** 民主党小金井市議団

**(日本共産党)** 日本共産党小金井市議団

**(改革連合)** 改革連合

**(市民の党)** 市民の党

**(公明党)** 小金井市議会公明党

**(生活者ネット)** 小金井・生活者ネットワーク  
(自民党小金井) 自由民主党小金井市議団

**(市民自治)** 市民自治こがねい

**(湧湧環境ク)** 涌く湧く環境クラブ

**総務部長** (7)自治法第39条の規定により支給の義務を負うものであり、その職務は増大傾向にある。(4)財政、市民感情を考え7年以上見送つてきました。市長から白紙委任という形で、報酬審議会諮問した。

**市長** (4)一時金の引下げ、役職加算カット等かなりの減額をしており、議会からも削減の協力は得ている。

**環境部長** (7)今後十分検討します。(1)専門家の方々の意見をどのように形で聞くか検討していきます。

**②貫井北町の不燃ごみ中間処理場** 15年経過し老朽化が激しいが、(7)職場環境の改善を第一に問題で元の合意を取りつけたのです。

**環境部長** (7)努力します。(4)地元に新しく組織ができるので話し合いたいと思います。

**■その他市民のための介護保険** とするため(7)もう一度住民説明会をすべきです。(1)資本付基⾦制度をもつとアピールすべき、(4)ホームヘルプ1・2級養成講座を来年度も実施すべきと指摘しました。

**武井正明** (改革連合)  
①カラスの公害について、ごみステーションを荒らしたる現状です。(7)ごみステーションのネットの工夫や網の集積ボックスの設置などを考えるべきです。(4)対策チームを設置して、繁殖期の巣の撤去、カラス撃退用グッズの利

 **迷惑カラス対策を問う**

**武藏小金井駅南口再開発の推進のために寄せてられています。**  
年々生息する数も増えている現状です。(7)ごみステー

**武井正明** (改革連合)  
①都市計画事業はタイミングの非常に大事である。できるだけ効率よく進めていくべきです。(4)ホームヘルプ1・2級養成講座を来年度も実施すべきと指摘しました。

**五十嵐京子** (改革連合)  
①

都市計画事業はタイミングの非常に大事である。できるだけ効率よく進めていくべきです。(4)ホームヘルプ1・2級養成講座を来年度も実施すべきと指摘しました。

を明確に。(1)JR関連まちづくり委員会、市民交流センター建設委員会が、全体像を頭に描きながらそれについて議論を進めていた。一方で、情報の共化化を図る工夫も大変関心がある。(2)市民も大変興味がある。市へのPRと意見聴取を行った。街づくり担当部長(施行予定者である都市基盤整備公団は、事業認可後、施行者として事業に対する責任を持ち、地権者との協議を行う。(3)検討しない。

**都市建設部長**(①)開発課と連携をとりながら情報の共有化をしているつもりである。

**②**平成20年市の市制施行50周年に、小金井市史の発行をしたいなどと検討してほしい。

**教育長**例えは考古学会のように資料もあり研究も進んでいる部分もあるので、具体的な協議をしていきたい。

**企画財政部長**発行する際には有料にしたい。寄付は検討したい。

**野見山修吉(市民の党)**(ア)あと1年半で障害者施策の枠組みが契約へと変わる。契約制度になると中で市の施策はどう変わるのか。国の指示には具体的の中身は全然出ていないのではないか。(1)これまでの福祉保健計画に分かれられた施策を障害者のライフステージに応じたものに統一し、障害者福祉サービスの特性や

**総合的障害者プランの策定を**

**和田茂雄(公明党)**(1)「(ア)小中学校でのコンピューター教育、とりわけ東小学校で農工大の支援を受けた総合学習のためのソフト開発が実施されているが、その成果は、(1)農工大や電気研究所などが推進している「小金井Tコングンソーシャム」構想は、新しい産業を生み出す側面と市民のニーズに応える面とがあると思う。市がリーダーシップを持って取り組むべきだ。」

**教育部長**(ア)このソフトはハイバーボードシステムで、社会や特別活動などの理数授業を支援するもので、国語・算数が図りやすいことが実証された。今後、全国的に活用さ

■その他に、都市農業進展策を質問した。



## 再開発区域の庁舎建設は最悪のシナリオ

井上忠男(日本共産党)

① 武藏小金井駅南口再開発の事業費は、第1地区が340億円で国や都の補助金は124億円、市の市交流センター建設費は55億円。第2地区は300億円で国や都の補助金は44億円、市役所庁舎の建設費は92億円だ。(2)蛇の目跡地を43億円で等価交換する計画だが、現在残債が39億円、交換予定の平成20年に10億円の残金があることをどう解決するのか。(4)市役所庁舎は狭く、市では法人市民税が入らない。(5)小金井市の財政状況から第1地区で精一杯ではないか。

企画財政部長(7)残債があり難いが、十分に検討し一

般財源がかかるない方法を考

えた。(6)第1地区的財源的

な裏付けは提出している。

市長(7)借入額面積で狭

くない。駅前の庁舎は税金が入らないが、等価交換する蛇

の目跡地に民間企業が来れば

税金が入る。

② 私は過去3回、「緑町の小

金井団地の建て替え問題」を

取り上げてきたが、(7)5万円

で業務委託している交流事業

と協議してほしい。

福杜保健部長(7)今後の研

究課題にさせてほしい。(8)市

事での高齢者施設の併設を

公団と協議してほしい。

企画財政部長(7)今後の研

究課題にさせてほしい。(8)市

事での高齢者施設の併設を

行財政特委  
(19日)

務時間は、①余裕教室の活用

行政改革調査特別委員会  
(斎藤康夫委員長)は、調査に係る諸問題の調査市長が行政改革市民会議

1件を審査し、継続調査と決定しました。

行政改革を推進すること

市長が行政改革市民会議に諮問し、前回の委員会に提出された第2次行政改革大綱素案(計画期間 平成14年度~平成19年度)に対する質疑を行った。

①第2次行政改革の特徴は、  
②大量退職者の退職金をどうするか。  
③再任用の勤怠をどうするか。  
④年中には余裕教室数を確定見込み。序譲等で活用方針を決める。

⑤第2次行政改革大綱素案(計画期間 平成14年度~平成19年度)に対する質疑を行った。

⑥(1)第2次行政改革の特徴は、  
⑦大量退職者の退職金をどうするか。  
⑧再任用の勤怠をどうするか。  
⑨年中には余裕教室数を確定見込み。序譲等で活用方針を決める。

答

①ITの導入、市民参

加、NPOの活用など

量(職員削減を中心)から質

に踏み出し、前回の委員会に提出された第2次行政改革大綱素案(計画期間 平成14年度~平成19年度)に対する質疑を行った。

②その年度できちんと支払い

後年度には負担とならないよ

うにしたい。法的には分割払

いはできない。給付月数の

短時間勤務となる。各職場に

一定のものを示したい。

③原則として週2時間以内の

勤務を主に行つた。

④今

手段による事件解決に向けた最大限の努力。

⑤すべての被害者の救出及び支援。

⑥国連の決議に基づき、国際社

会に対する重大な犯罪を公正に裁く国際裁判システムの構

築の推進。

⑦テロの背景にある国際的矛盾

世界経済の不均

衡や人権侵害などの解消に向けた積極的な取組。

⑧平和的

手段による事件解決に向けた最大限の努力。

⑨アメリカ合衆国政府に冷静な対処を求めるると同時に国際法

に基づき一刻も早く犯罪者とその支援者が処罰されることを

希求し、次の事項を要望する

⑩平和的解決に向けた取組を求める意見書

は。

⑪余裕教室の活用

は。

⑫余裕教室の活用

は。

⑬余裕教室の活用

は。

⑭余裕教室の活用

は。

⑮余裕教室の活用

は。

⑯余裕教室の活用

は。

⑰余裕教室の活用

は。

⑱余裕教室の活用

は。

⑲余裕教室の活用

は。

⑳余裕教室の活用

は。

㉑余裕教室の活用

は。

㉒余裕教室の活用

は。

㉓余裕教室の活用

は。

㉔余裕教室の活用

は。

㉕余裕教室の活用

は。

㉖余裕教室の活用

は。

㉗余裕教室の活用

は。

㉘余裕教室の活用

は。

㉙余裕教室の活用

は。

㉚余裕教室の活用

は。

㉛余裕教室の活用

は。

㉜余裕教室の活用

は。

㉝余裕教室の活用

は。

㉞余裕教室の活用

は。

㉟余裕教室の活用

</

IT講習会についてのNPO支援と適正な委託契約を求め  
る決議

小金井市でも、今年からIT講習会が開催されて、多くの市民が受講しているところであるが、残念ながら現在実施中のIT講習会に関する運営委託の契約の在り方について、厚生文教委員会で種々の問題が指摘された。

ここに改めて問題を指摘し、市長及び教育長に対し、再発防止と契約事務の適正化を図るよう強く求めるものである。今回の契約事務は、教育委員会がIT関係のNPO団体が市にも存在していることを知りながら十分な調査もせず、1団体に限定して内定をしていたことがある。今回の委託契約は、契約の在り方から大きく外れるものと言わざるを得ない。

また、契約先を内定する事務担当者会議に、委託先となるであろうグループの代表が同席していたが、教育委員会は当初答弁でこの事実を明らかにしなかった。契約関係を決定する際、相手業者がその会議に参加することなど考えられないことであり、官民懸念の批評を免れない。今後このようなことがないよう厳しく指摘するものである。以上、決議する。

#### (起立採決結果)

賛成

民主、日本共産、市民の党(2)、生活者ネット、市民

反対

改革連合、公明、自民、小金井、市民の党(1)

#### 武藏小金井駅南口再開発の実施予定者である都

市基盤整備公団は、1997年の地区探査以来、小金井市に現場事務所を開設し、4年間にわたり調査を行ってきた。

そして、本年6月、小金井市に対して、「再開発第1地区に

に対する「再開発第1地区に

については目途がついた」とし

て覚書の締結を依頼してきた。

しかし、公団は同事業につ

いて、総事業費とその内訳、

資金計画、床面分見通し等、

採算性判断の根拠となる資料

を、小金井市に對しても一切開示していない。公

かにしようとしている。公

の姿勢は極めて不誠実であ

る。また、市長の側も公団に

十分に情報公開を求めてい

たうえで再開発すべきである。

よって本決議に反対する。

の戦争協力に反対する。

する。

アメリカ合衆国における同時多発テロ事件を糾弾し

政府に平和的解決に向けた取組を求める意見書

中央線高架化に伴い、武藏小金井駅南口再開発を成功させ  
る福祉、文化、防災のまちづくり完成を求める決議

反対討論 (要旨)

井上議員 (日本共産党)

賛成討論 (要旨)

斎藤議員 (民主党)

反対討論 (要旨)

漢人議員 (市民自治)

反対討論 (要旨)

青木議員 (市民の党)

賛成討論 (要旨)

伊藤議員 (自民党小金井)

517

アメリカ合衆国における同時多発テロ事件を糾弾し

政府に平和的解決に向けた取組を求める意見書

アメリカ合衆国における同時多発テロ事件を糾弾し

</

議会の多数意見を無視し武藏小金井駅南口再開発する福祉市長の責任を問うとともに、即時撤回を求める決議

平成13年6月18日付、公団から「賛意書締結協議」の依頼といふ形で、稲葉市長宛正式文書が届いた。また第1地区について地権者の約80%の合意のもとに再開発促進会が発足した。公団からの未回答、地権者合意の未形成という前回決議の根拠は崩れた。よって8月28日の市長による公団との覚書締結は、何ら市民無視、議会無視に該当するものではない。第2地区に新庁舎の床面積効果が期待でき、かつ再開発を成功させ、リース応募が来たへの合理的な選択である。

反対討論(要旨)  
五十嵐議員(改革連合)  
小金井市のIT講習は、市内小学校で行われたが、市内小学校のコンピュータ教育を考慮していない。

現在の契約事務にかかる規則等はNPO等への委託を約はNPO法の主旨を尊重して柔軟に対応する必要がある結果、そのシステムを熟知しているNPOに講師を依頼したものである。今回の取組はNPO支援としても画期的なものである。だが、行政、挙げて反対する。

反対討論(要旨)  
稻垣議員(市民の党)  
決議の内容はNPOの実情を考慮していない。

現在の契約事務にかかる規則等はNPO等への委託を約はNPO法の主旨を尊重して柔軟に対応する必要がある結果、そのシステムを熟知しているNPOに講師を依頼したものである。今回の取組はNPO支援としても画期的なものである。だが、行政、挙げて反対する。

反対討論(要旨)  
和田議員(公明党)  
契約の相手方となつた小金井市情報教育推進協議会は、市内在住の人々で組織されたNPOをめざしていいる機関である。今回のアドバイザーは、小中学校のコンピュータ教育を考慮していない。

市役所第二庁舎賃貸借契約の更新に係る通知について

反対討論(要旨)  
伴う家賃等の補助に関する請願書  
中央線高架化に際し、防音のための対策を求める陳情書  
路盤にバラストマット、軌道にロングレール等の採用により騒音の低減を図る。高架化事業完成後、環境影響事後調査を行い、騒音が想定値を上回る箇所は、最新の防音壁の設置等対策を取る。

反対討論(要旨)  
地区に「文化センター」の早期建設を求める陳情書  
平成12年7月に武蔵小金井駅南口の市街地再開発地区に文化ホールを含めた「文化センター」を整備するとの市の方針が決定した。平成18年度末までにはできる土壤を踏み散らす懸念があり、本決議に反対する。

反対討論(要旨)  
武蔵小金井駅南口周辺再開発地区に「文化センター」の早期建設を求める陳情書  
平成12年7月に武蔵小金井駅南口の市街地再開発地区に文化ホールを含めた「文化センター」を整備するとの市の方針が決定した。平成18年度末までにはできる土壤を踏み散らす懸念があり、本決議に反対する。

反対討論(要旨)  
北町セントラル早期建設と図書館併設に関する陳情書  
現状での設置は困難。今後、トイレ設置や滑り台の移設等は、実現できない。なお東部地域アクションプログラムの諸提案は、平成13年度の商盛り込みたい。イベント支援も行いたい。

## IT講習会について真のNPO支援を求める決議

## 討論

### IT講習会について真のNPO支援を求める決議

### 適正な委託契約を求める決議

## 全員協議会

### 全員協議会

## 議員研修会

### 議員研修会

